

□ 要請番号 (JL54816B24)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タンザニア	G159 数学教育		グループ型	交替5代目	2年	・ 2017/1 ・ 2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

大統領府地方自治庁/教育省

2) 配属機関名 (日本語)

キランガランガ中等学校

3) 任地 (プワニ州キバハ県ムランディジ) JICA事務所の所在地 (ダルエスサラーム市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

タンザニア内陸部、キバハ県ムランディジに位置する1995年設立の中等学校(共学/中学2年から高校2年に相当)と高等学校(男子のみ/高校3年生から大学一般教養課程程度)の併設校。生徒数は約1,000名、教員数は50名。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

タンザニアではキリマンジャロ州、プワニ州、モロゴロ州、ムトワラ州を対象地域として、基礎教育段階の理数教科目の学力定着に貢献するため、小学校と中等学校にボランティアのグループ型派遣を行っている。しかし、依然として中等学校で学ぶ生徒の学力は定着しているとはいえず、理数科目離れも著しい。そうした背景として、慢性的な教員不足、教員や教材の不足、教師中心的な教育アプローチがとられていることなどが挙げられる。生徒の中には、小学校で学ぶ四則演算などの基礎を十分に習得していないため、中等学校での数学の学習に支障をきたしている状況もある。理数科教育分野が抱える状況に貢献するため、学校間の連携を図りながら基礎学力の定着を目指している。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

中等学校の生徒を対象として、現地教師と共に以下の活動を行う。

- 日本の中学から高校レベルの数学の授業を担当する。
- 課外活動等(スポーツ、日本文化の紹介等)配属先が希望する業務を実施する。
- 必要に応じて現地教員、近隣の理数科教育JVとともに勉強会や理数科イベントを企画・実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

黒板

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚教師は20～50代の50名
そのうち数学教師は3名

生徒約1,000名(約800名が中等学校)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：同僚の教育水準に合わせる

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（20～35℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

JICAの判断により、訓練言語を「生活使用言語」に変更する場合があります。